

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市泉中央老人福祉センター		
2 指定管理者	宮城県高齢者生活協同組合		
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 11,548人（前年度比 105.7%） ・令和2年度 10,949人（前年度比 35.9%） ・令和元年度 30,486人（前年度比 89.3%）		
	《事業》 ・市内に住所を有する60歳以上の高齢者に対し、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。		
5 収支の状況	《費用》		()は前年度決算額
	・ 指定管理者に支払った費用	26,402千円 (27,170千円)	
	・ その他市が負担した費用	7,582千円 (0千円)	
	《収入》		
	・ 使用料収入	0千円 (0千円)	
	・ その他収入	0千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・ 令和4年2月に利用者アンケートを実施した。また、第三者委員会、サポート会、センター独自アンケート等を実施した。		

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	老人福祉センターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康づくりや、公平・公正な利用、高齢者の特性を理解したうえでの心身への配慮に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	33/33
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。また、毎月のセンターだより発行など、利用者への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。 さらに、利用者の意見や苦情に対し、その対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケートの他にも独自アンケートを実施してニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	高齢者が自ら学んだことを発表する機会の設定を積極的に行なっており、利用者の主体的な企画実施に対する支援も行っている。 また、利用者の代表者で構成するサポート会を開催し、利用者が施設運営に関わる仕組みづくりを推進しており、利用者意見を取り入れた企画の立案を行っている。	9/9

三 評価総括

《指定管理者（宮城県高齢者生活協同組合）による自己評価》
<p>【老人福祉センターがいつでも気軽に利用でき「仲間を作れる場」「健康づくりの場」「お互いの健康を喜びあえる場」「社会に役立つ場づくり」の役割を持って「元気発信」の拠点となる運営を担う】を活動理念に掲げ運営しています。</p> <p><利用者の様々な相談を聞く「相談業務」></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の生活で多くの利用者が抱える不安、悩み、ストレス解消などの相談を聞く。傾聴に努め不安の軽減になるよう心掛けました。 ・入浴者の健康管理ですが、入浴前に血圧測定することの必要性を理解していただき測定値によりアドバイスすることで、未然に入浴中の事故を防ぐことができました。 <p><教養の向上・健康の増進>～趣味の教室・自主事業・介護予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣味の教室 新規教室では、木工教室、泉の歴史を知る教室、ノルディックウォーキング教室を開催しました。 ・自主事業 新規の事業では、みて・きいて・まつりを開催しました。センター祭の縮小版として開催。日頃の成果を発表しました。 ・介護予防事業 新規事業では筋力アップ、元気教室を開催しました。コロナ禍で特に足腰の衰えによる声を多数聞いており、予防に特化した教室に努めました。 <p><ボランティア活動></p> <p>様々な活動から「手芸部」「環境部」「芸能部」の三部門が立ち上がりそれぞれ活動しています。地域の小中学校へ手縫いの雑巾を寄付したり着物をリメイクした作品作りなど多数作り福祉施設への寄付やバザーを行いました。ほかに地域の福祉施設から窓拭き、草刈りの依頼もあり活動しました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和3年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>コロナ禍において、不安を抱える利用者の不安、悩み、ストレス解消等を目的に相談業務の実施。また、趣味の教室、自主事業等についても、コロナ禍を意識した独自の取り組みも行う。</p> <p>ボランティア活動にも力を入れており、「手芸部」「環境部」「芸能部」の三部門でそれぞれ活動を実施。地域の小中学校へ手縫いの雑巾を寄付したり、地域の福祉施設の窓拭き、草刈りの活動も実施。</p> <p>このほか、新規事業の企画・開催や、ホームページを通じた頻繁な情報発信など、意欲的な取り組みを行っており、総合的に高く評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：健康福祉局保険高齢部高齢企画課